

# 令和6年産

# 仙台麦作情報

2023. 5.10

第6号

宮城県仙台農業改良普及センター

Tel 022-275-8410 Fax 022-275-0296

<https://www.pref.miyagi.jp/site/sdnk>

## 今後の栽培管理のポイント

出穂期が平年に比べて早くなっており、刈取り適期も早まると考えられます。

○麦の成熟状態や子実水分をよく確認し、適期刈取りに努めましょう！

○子実水分をこまめに確認し、乾燥・調製を行いましょう！



### 1 気象経過（10月第1半旬～5月第1半旬、仙台アメダス）

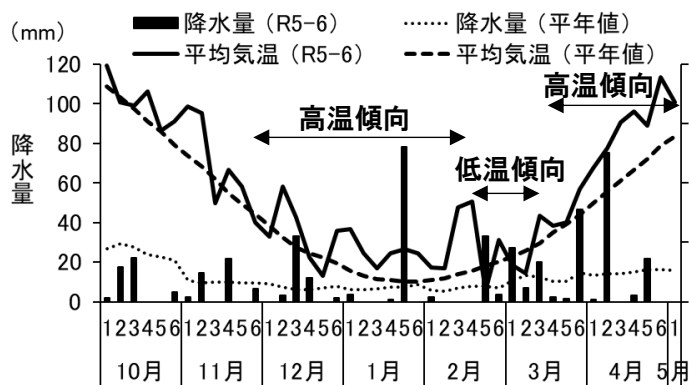


図1 半旬平均気温と降水量の推移

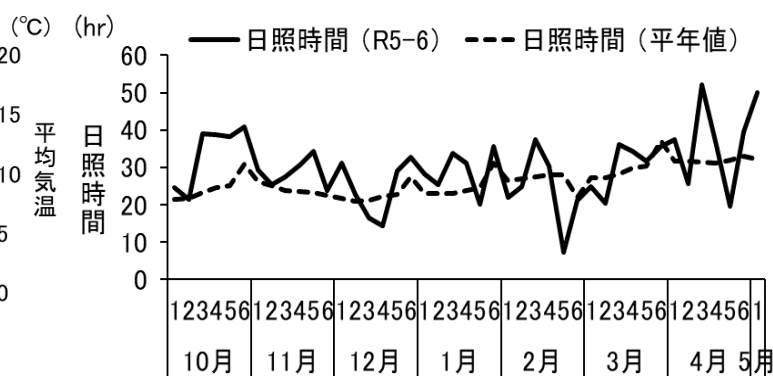


図2 半旬日照時間の推移

- ・4月は記録的な高温となり、月平均気温は県内全ての観測所で観測史上最も高温となりました。

### 2 今後の栽培管理

出穂期が早く気温も高いため、5月下旬頃に刈取り適期を迎えるほ場もある見込みです。  
適宜ほ場を確認し、刈遅れないよう注意しましょう。

#### (1) 成熟期及び刈取り適期の目安

4月の記録的な高温の影響で、生育ステージが平年より早いほ場が多くみられます。また、今後も気温が引続き平年に比べて高くなる見込みです。麦の収穫は収量や品質面を考慮し、早刈りや刈遅れなく適期に刈取る必要があるため、早めにほ場で麦の状態を確認して、刈取りの準備を進めましょう。

表1 刈取り時期の目安

品種	ほ場	播種日			出穂期			成熟期予想	成熟期		刈取適期予想*
		本年	前年(R5産)	R4産	本年	前年(R5産)	R4産	出穂期から40~45日後 本年	(調査による実測値) 前年(R5産) R4産		
シュンライ	仙台市 宮城野区	10月5日	10月16日	10月22日	4月16日	4月12日	4月23日	5月26日 ~5月31日	5月30日	6月3日	5月29日 ~6月3日
ホワイト ファイバー	仙台市 宮城野区	10月5日	10月15日	10月24日	4月16日	4月14日	4月28日	5月26日 ~5月31日	5月30日	6月5日	5月29日 ~6月3日
	大和町 落合	10月23日	10月26日	11月1日	4月19日	4月18日	5月5日	5月29日 ~6月3日	6月1日	6月16日	6月1日 ~6月6日

\* 刈取適期は、子実水分 30%以下の時期（成熟期から 3 日後頃）

### 【刈取りにおける注意点】

- ▷早刈りは、登熟不足や空洞麦発生による子実重、品質低下の原因となります。
- ▷刈遅れは、収穫ロス、発芽粒や退色粒の発生、大麦の白度低下による品質低下の原因となります。
- ▷生育のバラツキが多いほ場では、生育の正常な部分に焦点を合わせ判断しましょう。

成熟期の穀粒水分は、概ね 32~45%と幅があります。収穫作業は、子実水分が 30%以下（成熟期後 3 日頃）で実施することを心がけましょう。

表2 成熟期の麦の状態

外観の色	子実の色	子実の硬さ
茎葉・穂首が黄色になった頃	大麦：黄白色 小麦：褐色	・指で押さえて乳汁が出ない ・口ウ状の硬さ

#### ▷穂発芽について

シュンライ：穂発芽しやすい

ホワイトファイバー：やや穂発芽しやすい

「シラネコムギ」は穂発芽しにくい品種ではありますが、品質確保のため、適期刈取りに努めましょう。

- ▷赤かび病の被害が見られるほ場は、健全な子実への被害粒の混入を防ぐため、刈り分けをしましょう。

### (2) 乾燥・調製

高温で急速に乾燥すると熱損粒が発生しやすく、特に小麦では品質が著しく低下します。  
→高水分で収穫する場合は、子実水分が 30%以下になるまでは送風温度を 40℃くらいの低めにし、張り込み量を 6~7 割程度としましょう。

○調製の目安 子実水分 大麦：13.0%以下、小麦：12.5%以下

○送風温度：50~60℃      ○篩い目：2.4mm 以上

### 3 東北地方の向こう 1 か月の天候の見通し（5/9 仙台管区气象台発表）

#### 【予報のポイント】

向こう 1 か月(5月 4 日～6月 3 日)	暖かい空気が流れ込みやすいため、向こう 1 か月の気温は高い見込みです。特に期間の前半は気温がかなり高くなる予想です。また期間前半に低気圧や前線の影響を受けやすい時期があるため、向こう 1 か月の降水量は平年並か多いとみられています。
1 週目（5月 4 日～5月 10 日）	天気は数日の周期で変わる予想で、平均気温は高い見込みです。
2 週目（5月 11 日～5月 17 日）	天気は数日の周期で変わる予想で、平均気温は高い見込みです。
3～4 週目（5月 18 日～5月 31 日）	天気は数日の周期で変わる予想で、平均気温は高い見込みです。

令和 6 年春の農作業安全確認運動実施中（令和 6 年 3 月 1 日から令和 6 年 6 月 30 日まで）  
重点推進テーマ『学ぼう！正しい安全知識～機械作業の安全対策と熱中症の予防策～』